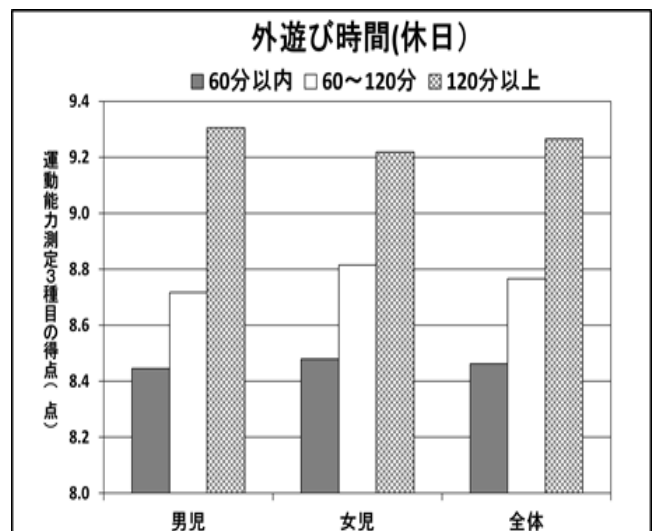
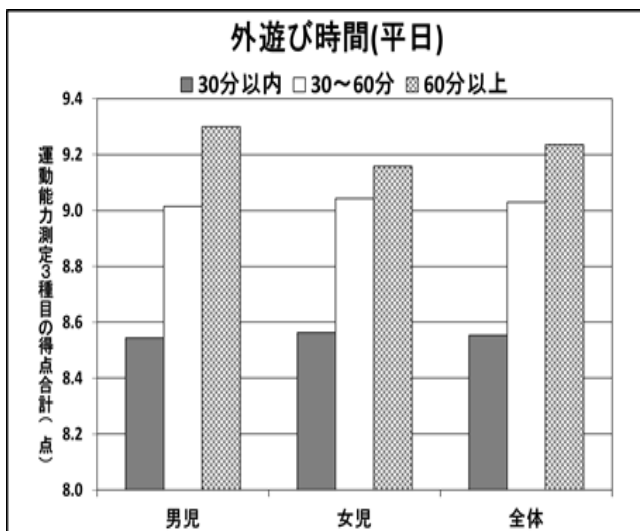
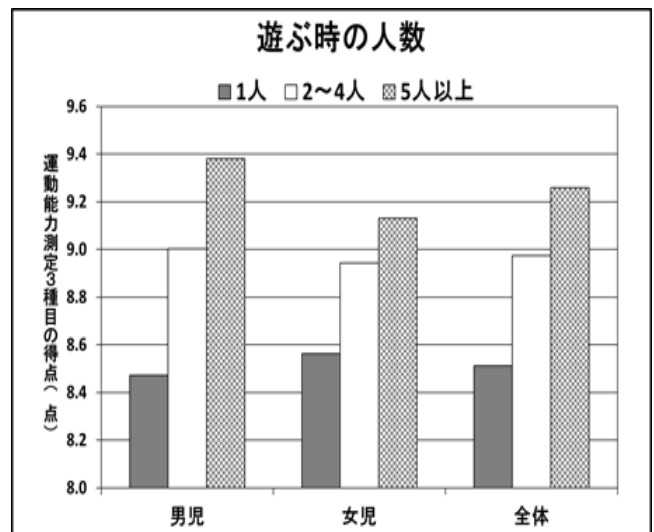
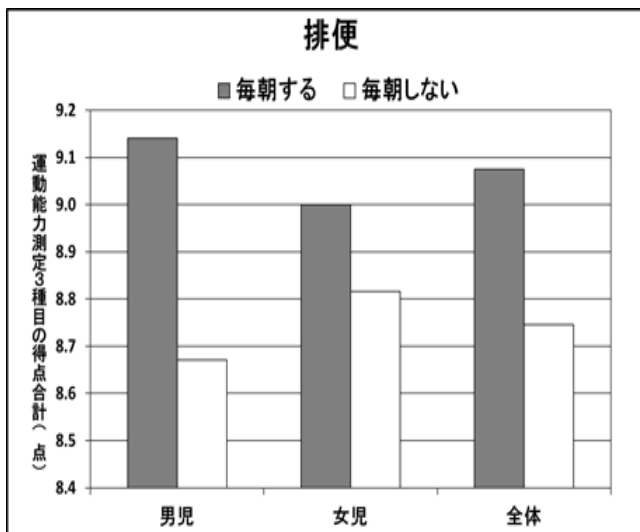
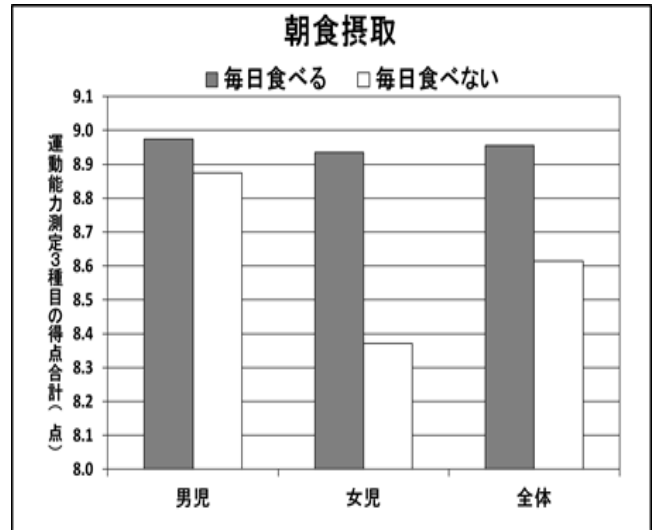
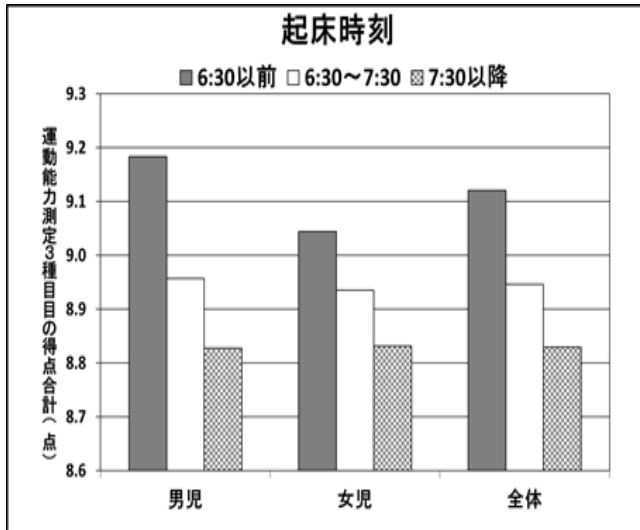


IV 家庭生活と運動能力発達の比較



上のグラフから、「早く起きる」、「毎日朝食を食べる」、「毎日排便をする」という生活習慣は、運動能力に良い影響を与えることが分かる。また、たくさんの友達と一緒に体を動かして遊ぶ子どもの方が、そうでない子どもよりも運動能力が高くなっている。

園での自由遊びの時間は、体の機能を発達させ、健康な体づくりにつながるだけでなく、友だちとのコミュニケーションの経験を重ねる場でもある。つまり、健やかな成長に欠かせないものであると言える。